

和泉市 図書館を使った調べる学習コンカールのしおり

「^{なんで}？」には続きがあった！！
さあ、調べてみよう！



ラビィ

長老

目次

目次	1
キャラクター紹介	2
序章 調べる学習コンクール	3
第1章 テーマを決める	5
第2章 疑問文を考える	7
第3章 予想する	9
第4章 調べる	11
第5章 まとめる	13
最終章 応募する	15
参考資料・サイトリスト	17
応募カード	18

コンクールに関するお問い合わせ

TRC和泉図書館	〒594-0071 和泉市府中町一丁目20番1号	TEL：0725-44-3071
TRCシティプラザ図書館	〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番7号	TEL：0725-57-6670
TRC北部リージョンセンター図書室	〒594-0003 和泉市太町552番地	TEL：0725-90-7512

和泉市の図書館ホームページ <https://www.library.izumi.osaka.jp/>

主催 TRC 和泉図書館

後援 公益財団法人 図書館振興財団

< キャラクター紹介 >

名前：長老

種族：ハウハウ族

調べる方法、まとめる方法、調べ学習に関する方法に精通している。次世代の育成に力を注ぐ一方で、まだまだ現役でいけると信じて疑わない。



名前：ラビィ

種族：シラビット族

知識の探求に日々いそしむウサギっぽい生物。

調べる学習コンクールに興味をもって僕らのまちにやって来た。

見た目の可愛さとは裏腹にボケたがる傾向がある。ボケずにはられない性分なのだ。

序章 調べる学習コンクール

「調べてまとめて競う」



さて、和泉市の中学校に通う生徒諸君
わしはハウハウ族の長老じゃ
今日はこれからある娘に調べ学習について教えることになっ
とるんじゃが...

長老！
おまたせしました!!



おお来たか、ちょうど今おぬしのお話をしとったところじゃ

話すって...(誰もいないけど、まさかボケて...)



いやいやこっちの話じゃ、気にせんでくれ。
では早速じゃがラビくんは調べる学習コンクールのことは
ちゃんと予習してきたかの？



間違っではおらんかの...



そもそも調べる学習コンクールとはな・・・

公益財団法人図書館振興財団が毎年行っているコンクールで正しくは「図書館を使った調べる学習コンクール」というの自分たちで好きなテーマを決めて地域の図書館や学校の図書館を使って調べてまとめた作品を募集しておるのじゃ。そしてここ和泉市で行っているのは地域コンクールでまあ要するに予選みたいなものじゃな、この地域コンクールで上位入賞した作品は全国コンクールの三次審査に推薦されることになっておる。応募できるのは和泉市在住か在学の小学1年生から中学3年生まででそれ以外の人なら直接全国コンクールにおくればオーケーじゃ。そうそう作品は応募者のオリジナル作品で未発表のものじゃないといけないから注意するのじゃぞ。全国コンクールで入賞した作品の著作権は公益財団法人図書館振興財団に帰属するそうじゃ。地域コンクールで入賞した作品は本人の了解を得た上でレプリカを作成して図書館で展示することもあるそうじゃ。そして何より大事なのは作品の形態での、中学生の場合はA4 サイズまでで1ページ以上50ページ以内に収まるように作らなければいかんそれに・・・



・・・まあこのあたりのことは何となくでも良いがのしかし、作品の形態はこの通りに作らんとどれだけ頑張って調べたところで水の泡じゃからな、そこだけでも良く見ておくのじゃぞ

第1章 テーマを決める

「自分のレベルに応じたものを」



さっそくじゃがラビィくん
調べるテーマは決めてきたかの？

もちろんですわ
計算複雑性理論におけるクラスPとクラスNPが等しく
ないという予想が…



自分のレベルに応じたものを選ぶんじゃよ

レベルに応じたものね。
ジャンルは決まっているのかしら？



調べる学習コンクールでは自分の好きなジャンルを
テーマにしていいいのじゃ



例えば植物や動物の事でも良いし
歴史やスポーツ、ゲームなど
自分の好きなもの興味のあることを自由に選ぶと良いぞ

自由と言われると逆に難しいわね



普段生活しとって気になることはないかの？
テレビを見ているときや本を読んでいるときに内容で気になることはなかったか？外で遊んでおるときはどうじゃ？
気になるものを見つけれませんか？

う〜ん・・・



コレ・・・

第2章 疑問文を考える

「改めて考えれば、おのずと 疑問文ができるはずじゃ」

長老!テーマは決まったわ!!「植物」よ



ずいぶんとおおざっぱじゃな、なぜ植物を調べようと思ったのじゃ?

わたし春に桜のお花見をしましたの
そのとき思ったのですが、冬の間は葉っぱが無くて
春になると葉っぱが出てくるのはなぜなのかしらって
一年中葉っぱがある植物もあるみたいですし



うむ、良いところに気付いたのお
自分が何のどういったことを調べたいか改めて考えれば
おのずと疑問文ができるはずじゃ





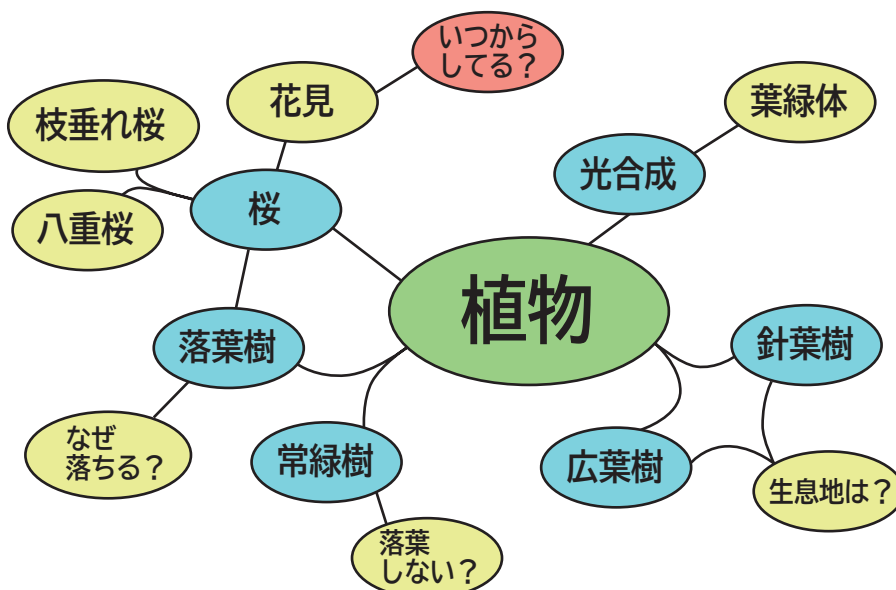
もし疑問文を作るのが難しいと感じたら
テーマから思いつく言葉を連想したり
百科事典で一度調べてみるのもひとつの手じゃ

思いつく...
言葉、と



良いぞラビくん
そうやってメモをとるのも忘れずにな
せっかく調べてもあとから思い出せない
なんてことにならんようにしっかりメモしておくのじゃ
連想して出てきた言葉をこのようにならべたものを
「マインドマップ」といって
頭の中を整理するのに役立つぞ

[マインドマップの例]



第3章 予想する

「自分なりの答え」

テーマも決まりましたし、さっそく調べに行ってきますわ



待つのがジャラビくん
調べ始める前にまずは予想を立てるのじゃ

塗装を剥がす？



第2章でボケなかったからといって無理にボケんでもよいぞ



実際に調べ始める前に
まずはなぜそれを調べようと思ったのか
つまり「動機」と
調べるテーマの自分なりの答え
つまり「予想」を立てるのじゃ

動機はさっきのお花見だから・・・
あとは予想ね



うむ、調べ始める前にその答えを考えて
調べ終わったあとに答え合わせするのじゃ
予想は当たっていなくても良いから思い切って自分なりの
予想を立てるのじゃ

分かったわ
ちょっと考えてみる



コレ・・・

第4章 調べる

「色々な角度で見るのが ポイントじゃ」

予想も立てたし、調べに行ってきますわ!



待つじゃラビィくん
どこへ調べに行くつもりじゃ

・・・林野庁?



その発想は逆にすごいのお・・・
まずは近くの図書館や学校の図書館に行くのじゃ



そこで植物の本を探せばいいのね



ひとくちに植物といっても
植物の何を調べるかによって本の置き場所は変わってくるからの
テーマを色々な角度で見るのがポイントじゃ



図書館で調べたら次はどう調べていけばいいのかしら？



資料館や植物園などの専門的な施設やインターネット
可能なら実験や観察などでも良いのう

ネットならあっという間に調べられそうね



うむ、じゃがなるべく国のサイトなど
情報が信頼できる HP で調べるのじゃぞ
書いてあることが本当か分からんからの



本やネットなどに書いてあることをそのまま使ってしまうと
著作権法に引っかかる場合もあるから
引用や要約なども使うと良いぞ

第5章 まとめる

「すべての思いを ぶつけてやるわッ!」

調べきったわ・・・



うむ、よく頑張ったの
じゃがここからが正念場じゃ
調べたことをまとめてようやく完成じゃからの

どうやってまとめればいいのかしら?



作品に必要なのは
1. 表紙
2. 目次
3. はじめに
4. 本論
5. 結論
6. 参考文献リスト
7. 応募カード
以上7つの項目じゃ

なんだか難しそうね





聞き慣れぬ言葉があったりして難しく感じるかもしれませんが
ようは自分が調べたことを読む人にも分かるように
順を追って説明していけばよいのじゃ



つまりこれまでのすべての思いをぶつけばいいのね



ん?
いや、つまりじゃな・・・



このわたしのすべての思いをぶつけてやるわッ!

すべての思いー!



なにがあったのじゃ・・・

最終章 応募する

「調べ学習は計画的に」

か・・・完成したもじゃ



いよいよキャラが崩壊しはじめとるぞ
どれどれ・・・
では必要なものがそろっておるかチェックしていこうかの



「表紙」のページはあるかの？
「目次」のページは忘れがちじゃぞ
「ページ数」は各ページについておるか？
「はじめに」に「動機」と「予想」は書いとるか？
「本論」のページは？
「結論」のページも大事じゃぞ
「参考文献リスト」はしっかり書いとるか
「応募カード」はちゃんと作品についておるかの

OK よ、全てそろっているわ



うむ、よく頑張ったの

それじゃあさっそく応募してくるわ



待つのじゃラビィくん
ここで悲しいお知らせじゃ



なんですか？



すでに応募締め切りが過ぎておる



・・・
△？



生徒諸君
君たちはラビィくんのようなことにならぬように
調べ学習は計画的に行動するのじゃぞ





下の資料やサイトも作品作りの参考となるので
ぜひ活用するのじゃ
普段使っている国語の教科書にも色々と載っておるから
一度目を通しておいて損はないぞ
ここで紹介している本は和泉市の図書館に置いておる
気になったら図書館の人に訊いてみるとよい

参考資料

書名	著者名	出版者名	出版年
調べ学習ナビ 理科編	山本 紫苑	理論社	2015.4
調べ学習ナビ 社会科編	山本 紫苑	理論社	2015.5
調べ学習ナビ 旅行編	山本 紫苑	理論社	2016.5
調べ学習ナビ 新聞編	山本 紫苑	理論社	2016.7
情報活用 調べて、考えて、発信する 1	高木 まさき//監修	光村教育図書	2015.1
情報活用 調べて、考えて、発信する 2	高木 まさき//監修	光村教育図書	2016.2
情報活用 調べて、考えて、発信する 3	高木 まさき//監修	光村教育図書	2016.2
アクティブ・ラーニング 調べ学習編	西岡 加名恵//監修	PHP研究所	2017.3
はじめようアクティブ・ラーニング 1	白石 範考//監修	ポプラ社	2016.4
はじめようアクティブ・ラーニング 2	青木 伸生//監修	ポプラ社	2016.4
はじめようアクティブ・ラーニング 3	二瓶 弘行//監修	ポプラ社	2016.4
はじめようアクティブ・ラーニング 4	青山 由紀//監修	ポプラ社	2016.4
学びの技	後藤 芳文	玉川大学出版部	2014.1
論文・レポートの基本	石黒 圭	日本実業出版社	2012.3
伝え方教室	大重 史朗	旬報社	2015.1

参考サイト

サイト名	URL
和泉市の図書館	https://www.library.izumi.osaka.jp/
公益財団法人図書館振興財団	https://www.toshokan.or.jp/

和泉市 図書館を使った調べる学習コンクールのしおり

「^{なんで}？」には続きがあった!! さあ、調べてみよう!

発行：2018年5月 初版発行

2024年5月 第4版発行

編者：和泉市立図書館

指定管理者 株式会社図書館流通センター

ちりとりせん

18

